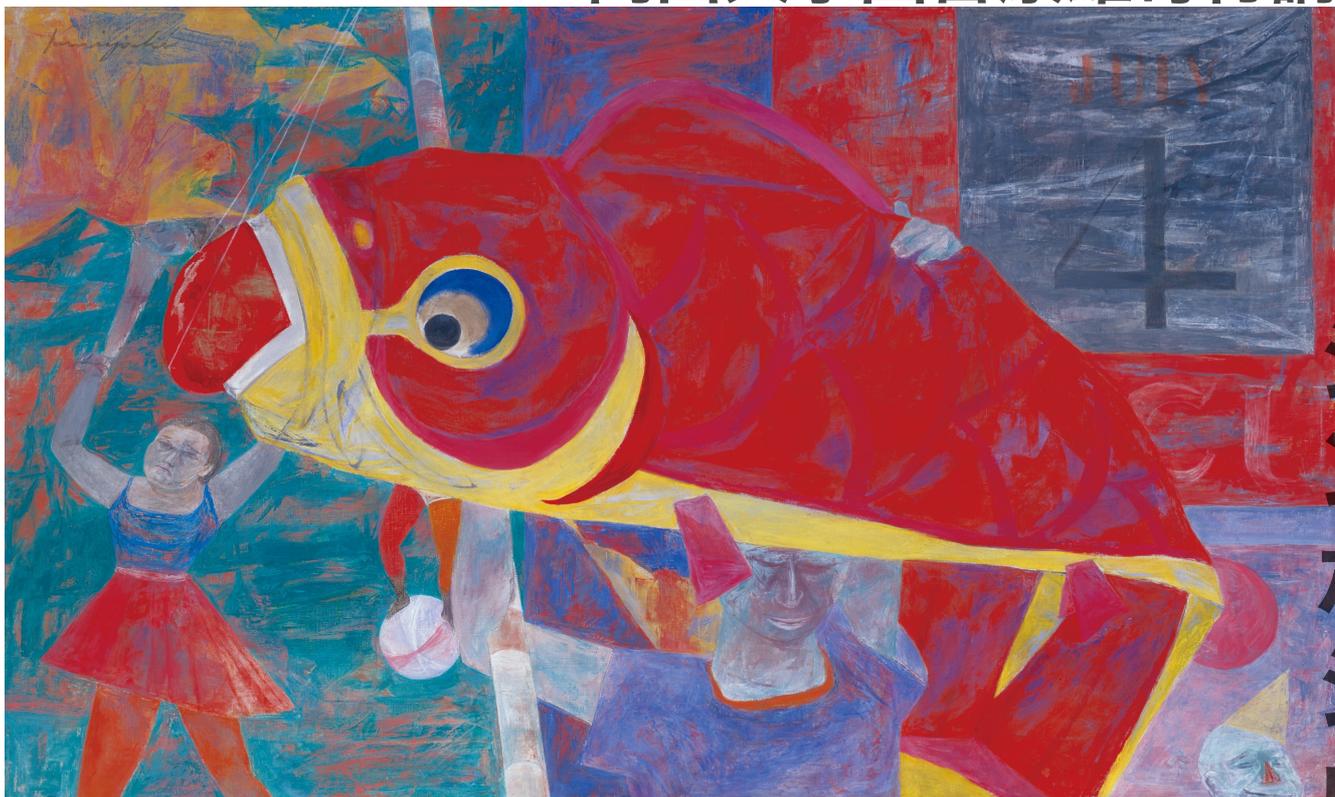


鯉のぼり(福武コレクション蔵)

岡山大学国吉康雄寄付講座

開講記念
シンポジウム



Symposium Yasuo Kuniyoshi

なぜアメリカは、首都にある国立美術館での国吉康雄回顧展を企画したのか。
そして、世界最大の国吉康雄コレクションを有する岡山は、これをどう活かすのか。
この問いに答える。

2015年10月1日(木) 15:00~17:00 (開場14:00)

岡山大学 鹿田キャンパス Junko Fukutake Hall

入場無料・定員200名・申込不要

登壇者

高塚 成信 (岡山大学大学院教育学研究科長) / 松田 久 (岡山経済同友会代表幹事) / 谷一 尚 (林原美術館館長)
大河原 喬 (スミソニアン国吉康雄回顧展夏季視察団団長/出石国吉康雄勉強会主座) 他来賓、講演者多数来場

主催：岡山大学 / 共催：福武財団、福武教育文化振興財団

後援：岡山県、岡山市、岡山商工会議所、岡山経済同友会 / 協力：岡山県立美術館、国吉祭2015

制作：クニヨシパートナーズ 問い合わせ tel 086-207-2720

SYMPOSIUM

岡山大学国吉康雄寄付講座開講記念

岡山大学国吉康雄寄付講座 開設について

2015年10月1日より岡山大学大学院教育学研究科に、国吉康雄を中心とした美術鑑賞教育を研究する講座が設置されます。これは公益財団法人福武教育文化振興財団と公益財団法人福武財団からの寄付によるもので、国吉康雄に関する研究をベースに、岡山の子どもたちへの先進的な美術鑑賞手法を用いた教育、また地域コミュニティと地域文化に寄与する人材育成を目指しています。

スミソニアン・アメリカン アートミュージアムで開催 された国吉康雄回顧展

2015年4月から8月まで、米国ワシントンDCのスミソニアン・アメリカンアートミュージアムで国吉康雄の大規模な回顧展が開かれ、大きな反響を呼びました。国吉康雄はかつてアメリカを代表する画家として高い評価を受けていましたが、1960年代以降、アメリカの社会的動向と美術動向の陰に隠れ、評価される機会が失われてきました。今回のスミソニアンでの回顧展は国吉康雄をアメリカの重要な画家として再評価するものであり、今後さらなる国吉康雄研究が期待されます。

国吉祭2015について

2013年から出石町で始まった国吉祭も今年で3回目となります。国吉祭は、国吉康雄生誕の地である出石町住民の手で始まったイベントです。今年の国吉祭はルネスホールでの展示や講演、出石しろまち工房でのイベントなどを実施しています。国吉祭での講演、イベント情報は会場でのチラシ、下記WEBサイトでご確認ください。

国吉祭2015

9月26日(土)~10月12日(月・祝)
出石しろまち工房・ルネスホール他

Twitter: @FesKuniyoshi

FB: facebook.com/yasuo.kuniyoshi.pj

主催: クニヨシパートナーズ



スミソニアン回顧展展示作業の様子

プログラム Program

報告「国吉康雄寄付講座について～概要と可能性」

高塚 成信 (岡山大学大学院教育学研究科長)

山口 健二 (岡山大学大学院教育学研究科教授・寄付講座兼務教員)

報告「スミソニアンから岡山へ～国吉康雄を知り活かすこと」

才士 真司 (岡山大学大学院教育学研究科准教授・寄付講座教員
国吉祭ディレクター)

パネルディスカッション「岡山から発信する国吉」

松田 久(岡山経済同友会代表幹事)

谷一 尚(林原美術館館長)

大河原 喬(スミソニアン国吉康雄回顧展夏季視察団団長・出石国吉康雄
勉強会会主)

江原 久美子(岡山大学大学院教育学研究科准教授・寄付講座教員)

赤木 里香子(岡山大学大学院教育学研究科准教授・寄付講座兼務教員) 他

他、国吉康雄作品による対話型鑑賞ライブ、模写作品展示などを予定。

岡山大学鹿田キャンパス Jホール

岡山市北区鹿田町2丁目5-1

2015年10月1日

15:00~17:00 (開場14:00)

入場無料・定員200名・申込不要

- 岡山駅東口バスターミナル「5番乗り場」から「2H」系統の岡電バスで「大学病院」構内バス下車 約10~15分
 - 岡山駅東口バスターミナルから「12」・「22」・「52」・「62」・「92」系統の岡電バスで「大学病院入口」下車 約10~15分
 - 岡山駅前(ドレミの街前または高島屋入口)から八晃運輸の市内循環バス「医大めぐりん」で「大学病院入口」下車 約10~15分
 - 岡山駅タクシー乗り場から タクシーで約5~10分
- ※ホールには専用の駐車場がございません

